

## デイサービスやまだいふれあいの家 第1回運営推進会議 記録

日時:平成28年11月11日 13:15~14:00

会場:やまだいふれあいの家 寺子屋

- 事業者名/所在地:社会福祉法人やまだい福祉会/岸和田市今木町160番地
- 事業所名/所在地:デイサービスやまだいふれあいの家/岸和田市田治米町425-1
- サービス種類:地域密着型通所介護(第二種社会福祉事業 老人デイサービスセンター)
- 出席者内訳:

分類	所属ほか	人数
地域住民の代表	民生委員	1名
地域包括支援センター	地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷職員	1名
利用者	利用者	1名
知見を有する者	介護福祉施設職員(他法人)	1名
事務局	施設長およびデイ管理者	2名

### 1. 開会あいさつ

\*施設長から運営推進会議開催に至る社会情勢などの経緯と、施設全体の説明などを行った。

### 2. 委員紹介

\*施設長から出席者および事務局の紹介を行った。

### 3. デイの概要と運営状況について

\*施設長から資料に基づき、概要・運営状況・地域貢献事業の取組などを説明した。

### 4. 委員からの意見・評価など(「⇒」は意見等に対する施設からの回答)

●わかりやすい説明であった。デイサービスについてはあまり知識がなかったので勉強になった。また、同じく介護に携わる者として、取組内容を聞いて勇気が出た。地域密着であることに意義があることを学べた。

●利用時間に融通が利くことは、利用しやすく良いと思う。

●定員10名の小規模ということで、機動的できめ細やかな対応ができてよいと思う。待機されている方とかはいるのか？

⇒稼働率は7割くらいであるが、曜日によっては混みあっている日があり、待機されている方もいる。

- 平均要介護度は？また、車椅子利用されている方はどれくらいいるのか？また、田治米町の方は多いのか？  
⇒平均の要介護度はおおむね要介護2くらいと思われる。車いす利用はごく一部のみである。田治米の方も一定いるが、山直の方で8割を占めている状況である。田治米の方は、地元すぎて利用しにくいということもあると分析している。
- かなり分かりやすい説明だったと思う。「生活なんでも相談」という取組を行っていることは知らなかった。とてもよいことだと思う。  
⇒周知しようとしているが、あまり周知はされていないと思う。取組のイメージとすれば、最終的には地域包括や市の担当課など専門機関に頼ることになる“橋渡し”的なイメージで行っている。
- 田治米町いきいきサロンへの参加協力については、またお願いすることもあるかもしれない。  
⇒要請があれば、積極的に参加したいと思っている。
- 毎週の利用を楽しみにしている。
- 次回開催日が年度を跨ぐが、広域指導課に確認した方がいいかもしれない。  
⇒法令上は「おおむね6ヵ月に一度の開催」と記載されていたので、その点は気づかなかった。市としての基準が法令とは別にあるのかもしれないので、早急に確認をしたい。（その後、市広域指導課に確認をしたところ、年度を跨いでも「おおむね6ヵ月に一回以上」の開催であれば構わないという回答を得た。）

## 5. 次回開催予定…平成29年5月

\*施設長から平成29年3月中旬頃に詳細な開催日時を案内することを説明

**配布資料**：レジюме、委員名簿（資料1）、デイの概要と運営状況について（資料2）、デイサービスパンフレット、やまだい福祉会の概要、「ここが知りたい！社会福祉法人なんでも質問箱」、入浴支援モデル事業チラシ

※配布資料については、個人情報保護および経営戦略上の事由から掲載いたしません。